

TEL 233 340 000
 FAX 224 313 684
 Email Jschool @volny.cz

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び 共に学ぶ 豊かな心と国際性あふれる たくましい児童生徒の育成」

目指す子ども像

「かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子」

チェコの歴史 文化を勉強してきました

9月上旬、小学部1年生～5年生までの子どもたちが、プラハの名所や旧跡などを見学し、現地の人と言葉を交わしながらウォークラリーに行ってきました。

プラハ日本人学校のウォークラリーは、子ども

たちが問題を解きながら街を歩き、プラハの文化や歴史などいろいろなことについて学ぶようになっていきます。例えばこんな問題を解きました。解答は、右下にあります。

実施学年	ウォークラリー行先
1年 2年	ペトシーン公園 プラハ城
3年 4年	ヴィシェフラッド
5年	カレル橋 旧市街

問題（1・2年生 プラハ城マティアス門での問題）

門の上に二体の巨人の像があります。この巨人は何と何を持っているでしょう。

問題（3・4年生 ヴィシェフラッドの墓地での問題）

ジャーナリストで作家のカレル・チャペックのお墓を探しましょう。チャペックの名前が彫られている部分は、どんなものの形をしているでしょう。

問題（5年生 カレル橋近くの karlova 通りでの問題）

ここは有名なドイツ人天文学者が住んでいた場所です。1619年に惑星の運動に関する法則を発表し、天動説に対する地動説を優位にしたことで知られています。ここに住んでいたのは誰でしょう。

子どもたちは、ウォークラリーを通して、チェコやプラハの知識を増やし、日本とは違うチェコの文化に興味をわいてきたようでした。子どもたちの感想を紹介します。

プラハ城のところで（小学部1年）

私はウォークラリーで、絵はがきを買いました。花の絵が書いてあるはがきにしました。嬉しかったです。なぜかという、自分でお買い物ができたからです。チェコ語で「ドブリーデン、プロスィーム トホレ。」と言ったらはがきを買えました。とても嬉しかったです。



ウォークラリー（小学部2年）

自分の目標のふざけないでできました。問題を解く時はみんなで力をあわせて問題を解きました。まだチェコに来てから1ヵ月しか経っていないから、ペトシーン公園は初めて行きました。途中の坂がとても疲れました。だけど頑張りました。そのちょっと過ぎたところで、道が違ったけど、ちゃんと行けました。その次、ペトシーントワーに登りました。てっぺんからみた景色はとてもよかったです。タワーに登る前、タワーは何mあるでしょうという問題がありました。答えは60mもありました。とてもすごかったです。道はそんなにわからないけど、今度は家族で行きたいです。

問題	答え
1年 2年	剣とこん棒
3年 4年	本
5年	ケプラー

ウォークラリー感想 (小学部3年)

最後まで協力できたので、楽しくウォークラリーを終えることができました。私は、ウォークラリーで初めて知ったことやしたことは、お墓があったこと、地図を買うことです。ヴィシェフラッドにはお城があると聞いていたので、お墓があるとは思いませんでした。先生から戦争でなくなった人もおはかに入っていると聞き、驚きました。地図は初めて買ったので、なんだか遠足みたいで楽しかったです。



みんなで協力 (小学部4年)

わたしのグループでは、道に迷って困ったことや、問題に迷ったことなどがありました。

道に迷った時は、はじめ違う道を歩いて違うことに気がつき、みんなで地図を見ながら考えました。考えているうちに近道が見つかりました。最初は、「本当にこの道でだいじょうぶかなあ。」と置いていたけれどもとの道に戻ってくることができました。



問題で迷った時は、近くにある物を見て考えたり、みんなで考えたりしました。写真を撮ってもらうための、ポーズもみんなで考えました。「ねっけつ太陽グループ」なので元気な感じが伝わるようなポーズにしました。

みんなで協力して、頑張ることが出来たと思います。行き帰りも間違えずに、ちゃんとやることができました。次のウォークラリーも楽しみです。

ウォークラリーの経験 (小学部5年)

私が5年生のウォークラリーで楽しかったことは、みんなで協力して問題を解いていったことです。

私は地図係で地図を読んで道を探す係でした。だから、記録係、班長、時計係の人にも協力してもらって道を進んで行きました。まず橋を渡って旧市街まで行って、問題を解きました。私は1番目の時計の問題が面白かったです。旧市街にチェコの子午線があるなんて、びっくりしました。次に、カレル大学の方へ行きました。劇場の問題で、石板の一つ目はすぐわかりましたが、もう一つはなかなかわかりませんでした。何度もぐるぐる回って、やっと見つけました。見つけた時は、とてもうれしかったです。その次には、地下鉄の MUSTEK 駅の下にあるという橋を見に行きました。それはもともと知っていたので、すぐにわかりました。その後、レストランでお昼ご飯を食べました。わたしは、グラーシュを食べましたが、とてもおいしかったです。そこで少しゆっくりしてから、また出発しました。指示通りにいかないといけないところがあって、かなり引き返したりしましたが、無事にカレル橋まで来ることができました。それから、ずんずん進んで問題を解き、トラム停に無事ゴールしました。

私は、このウォークラリーで、チェコの人物について学ぶことができました。他にも、普段は気がつかなかった場所などもわかって、とてもいい経験になりました。また、同じところに家族とも行ってみたいです。いろいろと、今回のウォークラリーはとても楽しかったです。

